

ビームライン光学技術入門

大橋 治彦

放射光ビームラインとは、「光源で発生させた放射光を利用者の用途に合うように加工して安全に提供するシステム」です。光を安全に取り出し、光のエネルギーを切りだし、光の形を整形し、光のさまざまな性質を扱えるようにする仕組みが用意されています。日頃はブラックボックスのように感じられる放射光ビームラインの概要をできるだけ平易に説明し、放射光利用者が少しでも身近なものに感じるキッカケとなることを目指します。時間が許す範囲で、単行本「放射光ビームライン光学技術入門～はじめて放射光を使う利用者のために」の増補箇所や、X線自由電子レーザーのビームラインについて触れる予定です。